

千曲市立

屋代保育園



令和7年4月
千曲市

◆ ごあいさつ ◆



千曲市長 小 川 修 一

屋代保育園の建設事業は、市民の皆様をはじめ関係各位の心強いお力添えのもと、着実な歩みを進め、このたび竣工の運びとなりました。

旧園舎の屋代保育園は、昭和 45 年 4 月に建築されて以降、地元の皆様に愛されてまいりましたが、築年数が 50 年を経過したことにより、老朽化が著しいうえ、耐震強度の不足など施設面に多くの課題を抱えていました。

さらに、現代の社会環境の変化に伴い 3 歳未満児の入園増加や長時間保育・一時保育等の保育ニーズにあった保育環境の整備や職員の勤務環境の改善といった課題もあり、新園舎の早期開園が待ち望まれておりました。

新園舎の建設事業にあたっては、保護者会・社会福祉についての有識者・地域の代表者・園長などで組織する「千曲市屋代保育園改築事業基本計画検討委員会」の皆様に基本計画の立案にご尽力いただき、パブリックコメントや地元・保護者説明会などを通じて、多くの皆様から貴重なご意見をいただくなかで基本計画の策定、基本・実施設計の作成に至りました。

これにより、こどもたち一人ひとりの自主性・協調性を培い、今後変化する多様な保育ニーズに対応した子育て支援の拠点となるように、そして、こどもたちが地域に見守られながらのびのびと健やかに育つようにという願いを込めて、保育園の設計を行いました。

園舎は旧北国街道沿いに残る屋代宿の建屋の敷地構成に倣い、街道沿いに建屋を向け、奥に園庭を設けることで、自分の育った街の歴史を感じられるとともに、落ち着いた環境で過ごせるつくりとしております。また、園舎に温かみをもたすため、長野県産材を中心に使用し、内外装を木質化することで、環境へ配慮したものとなっています。

なお、屋代保育園は、水害が起きた際に、すぐに避難できない保育士や園児、重要書類等を緊急避難できる施設として千曲市立保育園で初めての 2 階建てとなっています。

今後は、新園舎の完成を契機に、より一層質の高い保育サービスが実現するよう職員一丸となって皆様の期待に応えてまいる所存でございます。

結びに、屋代保育園の建設にあたり、格別のご理解、ご協力をいただきました保護者の皆様をはじめ、地権者の皆様、検討委員会の皆様、更には高度な技術力により、安全な施工にご尽力いただいた工事関係者の皆様に深甚なる敬意と心から感謝を申し上げ、市の宝であるこどもたちが豊かな感性や思いやりの心を育み、健やかに成長されますことを心から祈念して、完成のご挨拶とさせていただきます。

令和 7 年 4 月吉日

◆ 新園舎完成まで経過 ◆

- 平成 19 年 3 月 千曲市保育園あり方検討委員会からの提言を受け、地域と連携した安全な保育環境や施設の整備を検討する
- 平成 25 年 1 月 千曲市立保育園第一次整備計画の策定により、「屋代保育園については早期に整備着手する保育園」と決定
- 令和 2 年 10 月 千曲市屋代保育園改築事業基本計画検討委員会の開催（全 7 回実施）
- 令和 3 年 3 月 千曲市公共施設個別施設計画（保育所編）の策定。「園舎の老朽化が進むとともに耐震性が低く、早急に安全な保育環境の確保が求められることから改築する必要がある」と決定
- 令和 4 年 1 月 「屋代保育園基本計画（案）」パブリックコメントを実施
- 令和 4 年 3 月 「屋代保育園基本計画」により新園舎の建設指針となる基本事項を策定
- 令和 4 年 10 月 「屋代保育園保護者・近隣住民説明会」を実施
- 令和 4 年 10 月 「屋代保育園基本設計（案）」のパブリックコメントを実施
- 令和 4 年 12 月 「基本設計」完成
- 令和 5 年 3 月 「実施設計」完成
- 令和 5 年 9 月 建築主体工事の工事請負契約を締結・工事着工
- 令和 5 年 11 月 「安全祈願祭」開催
- 令和 5 年 11 月 電気設備工事請負契約を締結
- 令和 5 年 12 月 機械設備工事請負契約を締結
- 令和 7 年 3 月 工事完成
- 令和 7 年 4 月 竣工式
- 令和 7 年 4 月 開園



基本計画検討委員会



基本計画（案）市長報告



保護者説明会



地元（近隣住民）説明会



安全祈願祭



建て方工事



工事定例会議



内装工事



監査員検査

◆ 新園舎の基本方針・設計コンセプト ◆

地域に見守られながら成長する保育園

(1) 歴史・街並み

- ・計画地は旧北国街道に面する敷地であり、屋代地区はかつて屋代宿として栄え、現在でも旅人を迎え入れるような構えをした古い建物が残る現状を踏まえて、こどもたちが自分の育った街の歴史をを感じることができる、街道沿いの歴史ある建物を意識した外観と配置計画とした。

(2) 地域に開かれた保育園

- ・保育園の機能は保ちながらも将来的な利用を考慮し、多用途に使用できる配置計画とした。
- ・保育園のイベントやボランティア活動でも地域の方が遊戯室や園庭を利用できるように、園舎内を通らず園庭側から遊戯室にアクセスできる計画とした。

(3) 安全・安心な施設

- ・こどもたちが毎日の生活を安全・安心に過ごせるように、家具や建具、床の段差など細部まで配慮した計画とした。
- ・外部からの不審者の侵入を防ぐため、建物で周囲を囲み、日中の部外者の出入りを事務室で管理・監視できるような配置計画とした。
- ・水害を考慮し、建屋地盤面は東側市道から約1m上げ、国道の高さに合せた計画とした。
- ・万が一水害にあった際、残された保育士等が避難できるように一部2階を設け、重要書類等も2階で保管する計画とした。また、電気設備等の機器も現状地盤より極力高い位置に設置する計画とした。
- ・こどもの手の触れる高さの腰壁等は、県産材の木材を中心に使用し、内装の木質化を図り、温かみのある保育環境をつくる計画とした。

(4) 送迎のしやすい動線計画

- ・雨や雪の送迎時の利便性を考慮し、園舎前の駐車場から下屋を廻し、屋根のかかった外廊下を通り保育室まで送迎できる計画とした。
- ・駐車場内は一方通行とし、場内の見通しのよい配置計画とした。

(5) 異学年交流が出来る環境

- ・保育園はこどもたちが初めて家庭から離れ、家族以外の人たちと共に生活をする場所であるため、園舎内の各所に園児同士が交流できる空間を設け、異学年との交流を通じてこどもたちの興味や好奇心を促す計画とした。

(6) 保護者の相談の場

- ・保護者と保育士たちが日々の保育についての相談や保護者同士の交流が気軽にできるように、ゆとりのある交流スペースと2階には相談室を設ける計画とした。

「令和4年度 千曲市立屋代保育園建設事業 基本設計説明書から抜粋」

◆ 園舎の特徴 ◆



【保育室】

上部に高窓を設け、安定した採光と季節風を活かした快適な室内環境。木材（県産材）を使用した温かみのある室内



【共通空間】

大きめの屋根のある外廊下と内部廊下と交流コーナー。雨の日も雪の日ものびのびと過ごせる空間



【駐車場・送迎】

ゆとりをもって送迎ができる広く見通しが良い駐車場



【建具】

ドアには指はさみ防止用ゴム等の事故防止処理



【太陽光設備】

脱炭素 CO2 削減を図る太陽光設備。災害時に利用できる蓄電池



【衛生設備】

衛生的かつ園児が使いやすく安全な水回り



【電気設備】

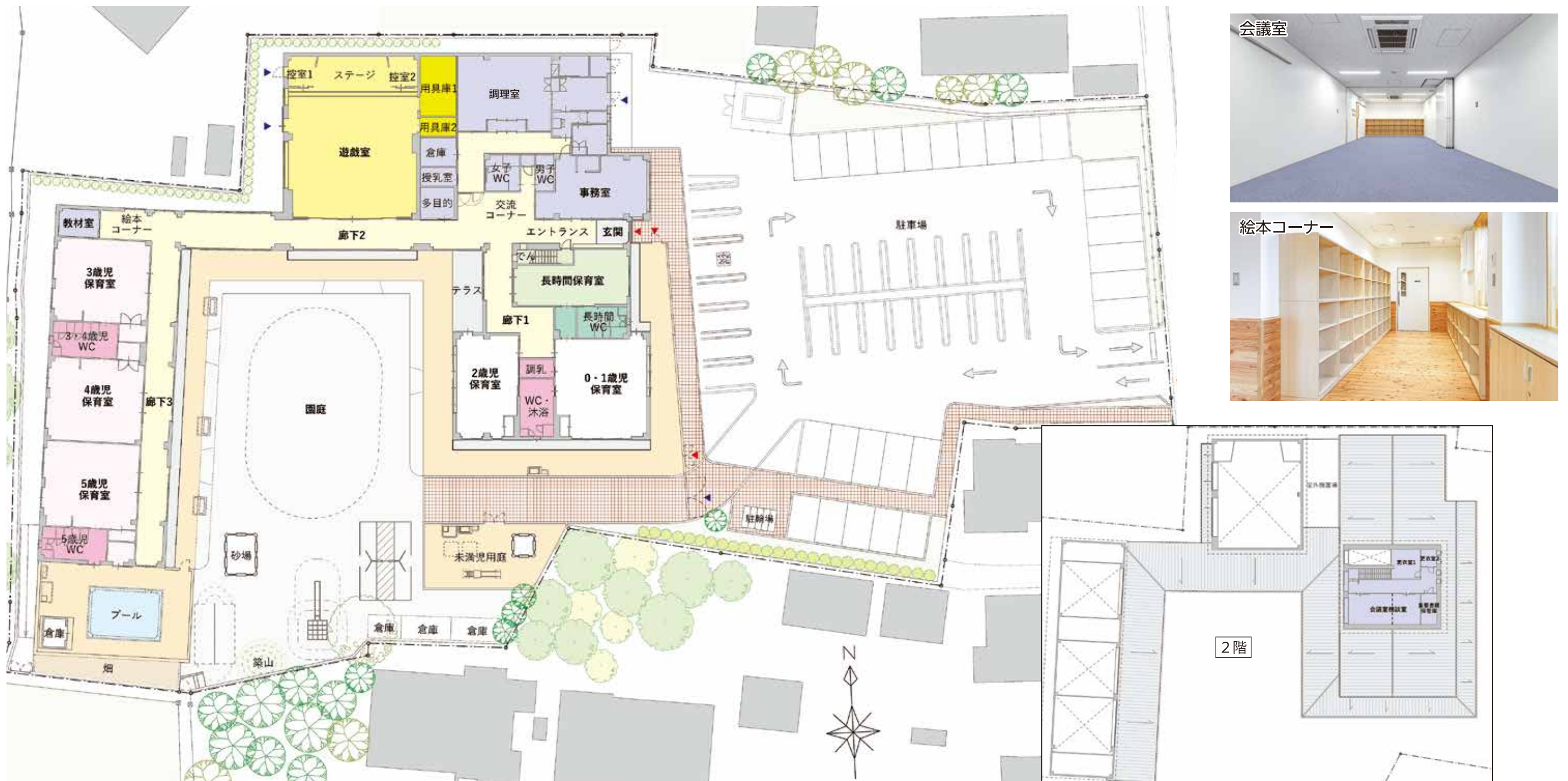
LED 照明を利用し、明るく省エネルギー対策



【空調設備】

寒冷地用電気式ヒートポンプを採用し環境に配慮。3歳未満児室には空気方式の床輻射冷暖房を採用し、床からじんわりと温度を変える

◆ 案内図 ◆



調理室



遊戯室



0-1 歳児保育室



3 歳児保育室



◆ 施設概要 ◆

■所在地	長野県千曲市大字屋代 1682 番地		
■緯度・経度	北緯 36 度 32 分 36 秒・東経 138 度 7 分 36 秒		
■標高	356.40m		
■構造	鉄骨造	■敷地面積	4623.07 m ²
■階数	地上 2 階建	■建築面積	1650.99 m ²
■用途地域	第一種住居地域、準工業地域	■延床面積	1467.89 m ²
■防火地域の区分	法 22 条区域		
■工期	令和 5 年 9 月 5 日～令和 7 年 3 月 31 日		
■事業費	【全体】		1,289,381 千円
	〈内訳〉		
	路線測量・用地測量・地質調査・補償調査		
	不動産鑑定・用地補償費		197,266 千円
	設計・監理費		35,752 千円
	建設工事費〈建築主体・電気・機械〉		1,056,363 千円

■基本・実施設計・監理	株式会社第一設計
建築主体工事	更埴建設株式会社
電気設備工事	協栄電気興業・アストロ電機特定建設工事共同企業体
機械設備工事	金澤・石井特定建設工事共同企業体



◆ 連絡先 ◆

屋代保育園 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1682 番地 TEL：026-272-1726 FAX：026-214-5665
 千曲市役所 〒387-8511 長野県千曲市杭瀬下二丁目 1 番地 TEL：026-273-1111 FAX：026-273-8011
 施設担当：こども・教育部 保育課 保育施設係
 Email：hoiku@city.chikuma.lg.jp
 千曲市HP：https://www.city.chikuma.lg.jp

